

令和5年度主要事業の成果

支出科目	款：総務費 項：企画費 目：企画総務費
担当課	地域政策総務課
事業名	G7広島サミット推進事業（単県）

目的

2023年に本県で開催されるG7広島サミットを成功に導くため、行政や経済界など様々な分野の団体を構成する「広島サミット県民会議」において、県全体の総力を結集した「オール広島」で着実に取組を進める。

事業説明

対象者

G7広島サミットに参加する各国首脳をはじめ多くの来訪者、広島で参加者等をお迎えする市民・県民

事業内容

広島サミット県民会議事業実施基本方針に掲げる5つの柱の取組のもと、首脳会議の開催支援や歓迎行事などに取り組むとともに、ポストサミットに向けた、レガシーの継承・発展に取り組む。

(単位：千円)

内 容	当初予算額	最終予算額	予算執行額 [繰越額]
G7広島サミットの推進 [主な取組] 1 安全・安心で円滑な開催支援 ・首脳会議やパートナーズ・プログラムなどサミット関連プログラムの開催支援 ・首脳等の歓迎行事の開催 等 2 おもてなし・歓迎機運の醸成 ・住民参加型の花を活用したおもてなしの実施やクリーンアップ活動の促進 ・歓迎バナーの制作・設置 等 3 平和の発信 ・首脳等に対する平和プログラムの実施 ・ホームページ等を活用した被爆の実相・復興の歴史の発信 等 4 広島の魅力の発信 ・プレスツアーの実施 ・広島情報センターの設置・運営 等 5 ポストサミットを見据えた若者の参画 ・空港出迎えや各種プログラムへの若者の参画促進 ・サミットの開催を後世に伝える取組の実施 等	127,400	54,400	54,400 [—]
合 計	127,400	54,400	54,400 [—]

令和5年度の成果目標と実績

○ 事業目標：G7広島サミットの成功

○ 実 績：

オール広島の取組により、安全・安心かつ円滑なサミットの開催に資することができた。

また、人類史上初めての被爆地であり、かつ、目覚ましい復興を成し遂げた広島から力強い平和のメッセージが発信されたことに加え、様々な場面を通じて広島の魅力が世界各地に発信され、このことは、本県の未来につながる非常に重要な機会になった。

さらに、サミット開催に伴う直接的な経済波及効果は、県内全域で約 725 億円、このうち、広島市が約 573 億円、その他の地域が約 152 億円となり、開催地である広島市はもとより、経済効果は県内全体に及んだものと推計している。

令和5年度の目標と実績の乖離要因・課題

○ 令和5年5月の広島サミット開催直前及び期間中には、サミット関連プログラムの開催支援や、平和記念資料館の視察、被爆者との対話及び原爆死没者慰霊碑への参拝・献花などの首脳等に対する平和プログラムの実施をはじめ、空港出迎えや各種プログラムへの若者の参画促進などに取り組むとともに、住民参加型によるおもてなし・歓迎機運の醸成、広島情報センターの設置・運営などに取り組んだ。

○ また、サミット開催に伴うメディア露出件数は、国内と海外を合わせて約 42 万件となり、国内外に大きなインパクトを残すことができたものと考えており、これらの効果を一過性のものとせず、将来に向けて持続し、県内に広く波及させていくことが重要と考えている。

令和6年度を取組方向

○ G7広島サミットを契機として高まった広島のプレゼンスを追い風として、「ひろしまブランド」の価値を更に高め、国内外から共感を得ることで、「ひろしまブランド」が着目され、観光、移住、企業立地など様々な分野で県内市町が数ある地域の中から選ばれるという好循環の創出につなげていく。